

厚生文教常任委員会報告事項追加資料

資料 番号	資 料 名	担 当 課
1	姉妹都市協定締結の申し入れについて（写し）	文化政策課
2	芸術文化創造センター整備に係る国土交通省「多様な入札契約方式モデル事業」の選定について	

平成28年 7 月 27 日



資料 1



28 八 記 念 発 第 3 号

平成 28 年 7 月 22 日

小田原市長 加藤 憲一 殿

八王子市長 石森 孝志



姉妹都市協定締結の申し入れについて

盛夏の候 貴職にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当市では平成 29 年に市制 100 周年を迎えるにあたり、本市のこれまでの歴史を振り返り、次世代につなげていく取り組みとして、新たな都市間の交流について検討を重ねてきたところです。

八王子の地名は、北条氏照が城を築城した際、守護神として八王子権現をまつり、城を八王子城と呼んだのが由来とされております。その北条及び八王子城の縁から、貴市との間では、長年にわたる市民交流が行われてまいりました。

また最近では、圏央道の開通等により道路環境も整ったことから、貴市との相互交通の利便性が高まり、交流人口の増加が期待できるものと考えます。

当市といたしましては、これまでの市民交流の実績を踏まえ、行政間におきましても交流を行い、都市間の関係をより一層を深めることで、更なる市勢発展につなげるため、平成 28 年中に貴市との姉妹都市協定を締結したいと考えております。

つきましては、ぜひとも前向きなご検討を賜りますようお願い申し上げます。

芸術文化創造センター整備に係る国土交通省「多様な入札契約方式モデル事業」の選定について

1 多様な入札契約方式モデル事業の概要

国土交通省では、公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 56 号）等の施行を踏まえ、発注者である地方公共団体における多様な入札契約方式の導入・活用を促進するため、平成 26 年度から他の発注者のモデルとなる発注への支援を実施する取組「多様な入札契約方式モデル事業」を開始している。

この事業に選定された地方公共団体は、国土交通省にて選定する支援事業者の派遣を受け、外部有識者の助言も得ながら対象事業の整備を進めることとなる。

2 本市の応募概要

芸術文化創造センターの整備については、この秋に、整備手法を含め整備について方針を決定していくが、どのような整備手法にするにせよ、本市としては事業者から専門的な支援を得るための業務委託が必要となる可能性が高いことから、整備方針を決定する前ではあるが、多くのメリットが期待されるため、平成 28 年度の本事業に応募した。

3 選定について

7 月 15 日、国土交通省は、全国の地方公共団体から応募のあった中から外部有識者の意見を踏まえ、本市の芸術文化創造センター整備事業をはじめ 3 件の支援案件を追加選定したことを公表した。

4 今後の予定

国土交通省では 8 月下旬に支援事業者を決定し、本市ではこの事業者の派遣を受け、平成 29 年 3 月までモデル事業の発注に向けた支援を受ける。

具体の支援内容は、整備の方針が決定した後、整備手法に応じて具体化することとなる。なお、支援に要する経費は国土交通省が全額負担する。

5 期待される効果

専門的な支援を得るための業務委託を本市において行うのではなく、国土交通省から支援者が派遣されるので委託料の軽減が図られるとともに、この支援によって入札不調のリスクの低減も期待される。

また、支援事業者の選定を国土交通省が行うので、事業者選定に要する時間を短縮できるため、全体の整備スケジュールの短縮も期待できる。

